



来週は家庭訪問です。

給食はなし、部活・学級旗制作の人はお弁当が要ります。

4 月 23 日（月）から 家庭訪問週間です。担任の先生方は、皆さんのおうちを訪ね、家庭での様子や、健康上気を付ける点などについてお話をします。

この期間は 45 分授業で 4 時間の授業を行い、下校しますが、先生方がおうちを訪問している間、みなさんは何をするのか。部活のある人は当然しっかり練習しましょう。部活が早く終わった人、部活のない人はどうする？ ゲーム？ とんでもない。スマホ中毒？ そんなばかな。友達と遊びに行く？ ありえない。**家庭学習。正解です。**先生から出された宿題だけをこなして、「はい、よくできました。」は小学 3 年生。中学 3 年生は自分の苦手な教科、自分の弱い分野がわかっています。午後から授業が無いと言うことは、授業が止まっているということですから、立ち止まって授業でしたことをやり直したり、次の予習をするチャンスです。時間をむだにはしてはいけません。

* 小学校には行かない。(小学校は授業中です。先生方は大変お忙しく、みなさんと思い出話をする時間はないのです。運動場で遊ぶのも授業妨害です。)

* スーパーやゲームセンター（イズミヤなど）には行かない。
(一般の方には、みなさんは「平日に学校に行かずにふらふらしている中学生」に見えます。学校に通報があることも。)

学級旗を作ろう

家庭訪問期間中の放課後、学年ごとに集まって学級旗をつくります。作業に参加する人はお弁当を持ってくるください。各クラスで選んだデザイン画をもとに、みんなで協力して、クラスの良さをアピールするような楽しい学級旗を作りましょう。



そろそろ衣替え

5 月 7 日から合服の移行期間となります。3 年生なので準備は出来ていると思いますが、上着を脱いだ時に、名札がないというようなことのないように、早めに確認しておいてください。制服の移行期間は次のとおりです。

冬服 → 合服	5 月 7 日（月） ～ 18 日（金）
合服 → 夏服	5 月 21 日（月） ～ 6 月 1 日（金）
完全夏服	6 月 4 日（月）

*ただし、5 月 17 日（木）出発の**修学旅行には夏服（半そでポロシャツ）**で行きます。

3 年生になって みんなの作文ノートより



3 年生になって何でも最後っていうのがついてきます。総体では、何とか頑張って東播出場をします。そのためにファーストサーブの確率を上げることや、ストロークの性格性を高めます。日々の練習で球筋を良くして行きます。夏休みが明けたら、体育大会、文化発表会のひとつでも多く優勝種目をとって、総合優勝をする。行事が終わったら、スポーツ大会を除けば、早く家に帰ったら勉強にうちこみます。それで三者懇談でよい話をしているといいなと思います。まずは 1 学期のテストを頑張ります。先生はこの時期に進路が決まっていたか？僕はどの高校へ行きたいのか、どこへ行けるのかがよく分かりません。未来は明るいものだと思います。やることをやって全部が成功するとは限らないと思うけど、今何をしたらいいのかを何にでも考えてこれから生きていこうと思います。 男子

今から約 1 年後、僕にとって一生忘れられないだろう出来事が起こります。良くも悪くも人生が変わるような大きい事です。それは受験の合否です。形としてはそれに向けての中学校三年間と言っても過言ではないと思います。そこで僕はこの一年を濃く、そしてブレない一年にしたいと思います。僕の思う濃い一年は濃い一日の集合体と考えています。夜、ベッドに寝転がった時に、「朝起きてから何したっけ。」とさかのぼれるくらいの毎日になればいいなと思っています。

ブレない一年というのは去年から続いていると思っています。自分の中で、部活は本気でする、ワークは早めにコツコツ進める、テスト勉強は二週間前からなどのルールを持ち続けるようにしています。それを信じて、自分のやっていることが間違いではないと思えば「最高学年としての自覚」「受験生としての態度」などというぼんやりしたありきたりな言葉にうごかされにくくなるかなと思っています。

立てた計画を急にくずされたりすると、とてもイライラしてしまう面倒くさい性格ではあります。が、自分なりに頑張りますので一年間よろしくお願いします。 男子

3 年生で一番頑張りたいことは、まず 6 月にある総体です。1, 2 年生の時は部活をがんばりたいと思う気持ちがありなくて練習にも一生懸命ではなかったです。でも、2 年生になってから、頑張ったら頑張った分だけ、結果として表れるんだということが分かりました。それから練習を頑張るようになったけど、大会の結果は、それまでの一生懸命やってこなかった練習のせいかわいしいものばかりでした。そんな結果しか出せない自分が、他校のすごい人たちと比べたらどれだけ努力が足りていないのか、すごく痛感しました。そしてを努力を積んでこなかった私がいい順位をとれるはずがなかったんだと、現実を見れた気がします。だから、私は小さい事でもいいから努力を積んで行こうと心に決めました。冬の間、長距離の練習も筋トレも

次の日筋肉痛で歩くのもつらくらい頑張りました。3 月から始まって、いくつかの大会は終わりました。そしてあと 2 か月です。もし今から冬季練習が始まったころに戻ったとしても、今までやってきたことと同じことをすると思います。もう総体でいい結果がでなかったとしても悔いが残らないだろうと思います。だからあと 2 か月、足を痛めないように、いままで通り頑張っていきたいです。そして最後はみんなが笑顔で終わるようにしたいです。 女子

